172848

ited Reference in Search Report

Laid-open Patent Application No. 4-172848 laid open on June 19, 1992

Patent Application No. 2-302966 filed on November 7, 1990

Applicant: Sanyo Electric Co., Ltd.

Inventors: Akio Kosaka et al.

Title: Communication Terminal Unit

Claim:

1. A communication terminal unit for use in the communication system including a base station provided with a function of transmitting a transmitter telephone number to a receiver provided with:

memory means for storing an area code, the name of the area having an area code and the area name of a self station; and

display means, in which

when transmission is received and a transmitter telephone number is transmitted from said base station, if said transmitter telephone number has an area code, the name of the area corresponding to the area code is read from said memory means,

if said transmitter telephone number has no area code, the area name of said self station is read from said memory means, and

the area name is displayed on said display means together with said transmitter telephone number.

Reference numerals in drawing figures:

7...display, 10...CPU, 11...program memory, 12...data memory

(1) 特許出職公開 日本国特許庁(JP) @

平4-172848 公開特許公報(A) 9

109 1/57 @Int. Cl. 11 22 20

斤内整理番号

7190-5K 8523-5K ď

3公開 平成4年(1992)6月19日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

通信端末裝置 の発明の名称

平2(1990)11月7日 平2-302966 壓 おお 鳥取與鳥取市南吉方3丁目201番地 鳥取三洋電機株式会 鳥取俱鳥取市南吉方3丁目201番地 鳥取三洋電機株式会 世 雷 槲 断 ≡ 极 ⇔ mΧ ÷ ŔΦ 柳 溜 溜 C) (1)

华

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地 外2名 三洋電磁株式会社 弁理士 西野 阜嗣 島取三洋電機株式会社 \prec 畑 盘 (E) 8 H (6)

1. 税限の名称

语信经未按阿

称作は水の鴨田

(1)完信因电路参与中省信仰に送信士の後指を 育路米数国にかいて、市外四寺と質市外四寺に女 応する地域名、且つ自局の地域名を記憶する手段 4、 我你毕叹冬果伍し,兼何尊に,他就被杨凤夕 在する雑葛郎も合む路鏡システムで供用される過

6.発信信義指揮号が送信されたとき、放発信仰者 むに対応する地域名も、そして市外局権を指して いない場合は自局の地域名を前院記憶手段より説 陪者やが哲学局者を指している場合はこの形外局 4.出し、この私味名を閉び死疫貿易和命をと共に

3. 完配の評価や試配

朴成配は、統御馬部艦、コードッス権秘敷体の (イ) 産業上の利用分野 语言格状效明に至する。

近年、抜春亀姑娘、コードレス包括彼等の無癖 (ロ) 従来の技能

我が指数がれて申ている。この被称の10に、安 国信教育が非常に参及し、これに作ない多数の観 人ば特限平2-159859号公報に関示されている様に

(く) 幼田が鮮氷しょうとする原稿 抗疫医療院院の政府がかめる。

母は。CALL。の包へ着信を危味する表示を行 らなことこう欠点があった。 耳ち、 食田柏がいの ところで、上記の展成の場合、一般的に、無値 うのみで、どの結構よりかかってきたものか分か 彼能を利用する場合に、どの地域より発信された らのであるか分かる方が良いと考えるが、上記の 哲を策成では飮田命は私資職別を知ることは不可

(二) 原題を解決するための手段 世紀教示手段に表示することを称数とする追信権

なかめった。

ステムで使用をれるものにおいて、市外局者と政 本税 医巴洛森基水效阻位、税益医气防静电电器 白包に送信する後続を有する後地局を右む通信シ 形外局部に対応する苗族名、因り自己の私扱名の

記載手段より読み出し、この地域名を倒記発信仰 馬部番号と表に前記数示手段に表示するものであ 信託権名司から状态図典和物やが近応がれた 4、技術会局具語的中が哲学可称を注している場 合ないの形や見参にな信卜の名詞合も、そつた形 外局都を有していない場合は自局の地域名を設配 民僚十る手段と、教尽平段を異信し、着信時に、

(ま)とサータパス(5)の囚にあってメッセージ テータ等のテータ信号の投資を行なうと共にキー 回路(6)のキースキャン及び表示器(1)の表示観 **寄らたなふいか放供されている。位、4 - 回路** (6)にはサンキー、リタイナルキー、クリヤー キー、センドキー、Hンドキー及びアップキーが 右まれる。(8)(9)は形記アンプ(4)に接取され

ナンブ(4)に与え、又道信息を回称(3)、 アンブ・ (1)からの結ややフィルタリングした転割却(1) に与える。他記過係無節回路(3)は、フィルタ部

特別平4-172848 (2)

何かめした場合どの名談よりかかったきたものか 本発明は、上記の様に構成したものであり、着 (# #

本党のの実施宏や図形に掛づいて気配する。等 1 図は、米国のセルターシステムで使用される勝 布用紅板電路のプロック図を示し、(1)は紅錐脚 で、安倍した純恵賞(800mH,格)信号を質問すると 状に送信信令を利用技に安置して送信するもので ある。(2)はフィルタ輝で、鹿兒無撥灯(1)から の森 も ヤフィルタリングして 通信的数回路 (3)、 なることが可能となる。 王 巽 以 ()

自国の地域名を記載する技費値の保険がある。(1 たマイクとスピーカである。(10)はROMからな るプログラムメモリ(11)に書き込まれたプログラ ムに従い動作するCPUで、アーナパス(5)を介 Mからなる 7. 70 市外局勢、この形外局命に対応した結束名、田つ グラムメモリ(11)は、プログラムの質疑の格に、 した他的過倍反響回称(3)及び テークメモリ(12)とゲークの校会 3)はベルカる.

第2回は、鹿児ブログラムメモリ(11)に記載さ

十七 (第3図(12)参照:この存合形が司券が416 であるので、エリア名Torontoを表示する)。こ の状態で、もしューナーがセンドキーを操作する F(ステップS-8)、ベル(13)の原助を停止し れた要都のプログラムのフローチャートで、以下 いれた神力でト智を中式をナる。まず、CPU(1 0)は亀原校入校、原定の初期表示を表示器(1)に て行なう (ステップS-1)。 その後、植物局から (スケップS-9)、 脂肪処理を行う(スケップS

ひくージメッセージ (新聞もボナメッセージ)や 交信すると、ユーザーに着信を包らせるためにく P(13)を慰問する(ステップS-2, 3)。 単独周 **げひくージメッセージとたもに名称句味和中の** アーナが送られてくるので、死症窒耗結婚をや戯 **京都 (1) に敷がする(ステップS-1)。もし現**

-10)。C P U (10)は、エンドホーが協合される **まかいの当路気動を挟け、メンドキーが進作され** 戻る。 6 しューザーの不在でセン

ると非路し(ステップ5-11)、ステップ5-1に THE ASS. 内に抜作されなかった場合、アラーアクイムオー ムーとなり(ステップS-15)、ヘル(13)の保管や 存止する(スタップS-13)。そしてCPU(10)は この場合はクリアキーが被信されるまで、慈雄名 及び発信の気配合なの数形を保持してユーザーに 常気かめらたことを配替し、クリアキーが独作さ 九九ばステップ S-1に戻り初期表示を行うこと

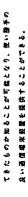
> 自己が安保された苗族と四一の柏袋から発手して いると考えられるので、プログラムメモリ(11)よ り自己の名は名を呼び出し税信仰無路参与と次に 表示する(等3図(a)参照:この場合自局はChic 080)。 6 1 光信宣集结婚与广治外的教女合本九 ている場合、CPU(10)は、国一の治外配体がプ ログラムメモリ (11)のいずれかの仮装に配信され にいるが否かを被出し、数出されたならば、その 佐根の地域名を先の発信国籍語者与ともに表示

協会気能を与に市が助存が合まれていない場合。

になる(ステップS-14)。

本発明は、上記の様に模成したものであるので 乳疫医院路舎やが敷衍の際、どの物味とりかかっ (十) 発配の台票

-263-



4. 昭西に簡単な説明 第1四は、本発用の過信臨末設置のプロック

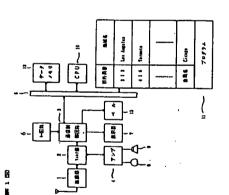
等・1017、それ上り自省を米費のフェンソングの、第2回は、国じくプログラムメモリに申申込まれた原命のフローチャート、第3回(1)以び等3回(5)は、国じく教示物の表示共能を示す回いさる。

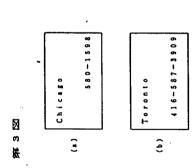
(1)…最示器、(10)…CPU、(11)…プログラ

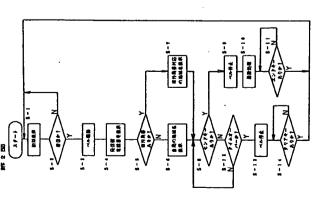
ムメモリ、(12)…データメモリ。

比關人 二洋电镀林式会社 外1名代理人 外理士 西班泰斯(外2名)

(;







4

● 19 日本国特許庁(JP)

① * 出願公開

四 公 開 特 許 公 報 (A)

平4-172848

®Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成4年(1992)6月19日

H 04 M 1/57 H 04 B 7/26

109 Q

7190-5K 8523-5K

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

図発明の名称

通信端末装置

坂

②特 頭 平2-302966

②出 願 平2(1990)11月7日

⑫発 明 者 小

明雄

卓嗣

鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地 鳥取三洋電機株式会

补内

⑩発明者 長谷川

孝 明

鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地 鳥取三洋電機株式会

补内

勿出 顋 人

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地

勿出 願 人 鳥取三洋電機株式会社

鳥取県鳥取市南吉方3丁目201番地

70代 理 人 弁理士 西野

外2名

明 胡 書

1. 発明の名称

通信端末装置

2. 特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

(イ) 産業上の利用分野

本発明は、携帯電話機、コードレス電話機等の通信端末装置に関する。

(ロ) 従来の技術

近年、携帯電話機、コードレス電話機等の無線 通信装置が非常に普及し、これに伴ない多数の機 能が搭載されてきている。この機能の1つに、例 えば特開平2-159859号公報に開示されている様に 発信側電話番号表示がある。

(ハ) 発明が解決しようとする課題

ところで、上記の構成の場合、一般的に、著信時は"CALL"の如く著信を意味する表示を行うのみで、どの地域よりかかってきたものか分からないという欠点があった。即ち、使用者がこの機能を利用する場合に、どの地域より発信されたものであるか分かる方が良いと考えるが、上記の如き構成では使用者は地域識別を知ることは不可能であった。

(二) 課題を解決するための手段

本発明の通信端末装置は、発信側電話番号を著信側に送信する機能を有する基地局を含む通信システムで使用されるものにおいて、市外局番と該市外局番に対応する地域名、且つ自局の地域名を

記憶する手段と、表示手段を 前記基地局から発信側電話番号が高外局番を有している場 き、該発信側電話番号が市外局番を有している場 合はこの市外局番に対応する地域名を、そして市 外局番を有していない場合は自局の地域名を前記 記憶手段より読み出し、この地域名を前記発信側 電話番号と共に前記表示手段に表示するものであ る。

(ホ) 作 用

本発明は、上記の様に構成したものであり、若信があった場合との地域よりかかってきたものか 知ることが可能となる。

(へ) 実施例

本発明の実施例を図面に基づいて説明する。第1図は、米国のセルラーシステムで使用される携帯用無線電話のブロック図を示し、(1)は無線部で、受信した高周波(800MHz帯)信号を復興すると共に送信信号を高周波に変調して送信するものである。(2)はフィルタ部で、前記無線部(1)からの信号をフィルタリングして通信制御回路(3)、

れた要部のプログラムのフローチャートで、以下 これに基づいて動作を説明する。まず、CPU(1 0)は電源投入後、所定の初期表示を表示器(7)に て行なう(ステップS-1)。その後、基地局から のページメッセージ(着信を示すメッセージ)を 受信すると、ユーザーに著信を知らせるためにべ ル(13)を駆動する(ステップ S-2, 3)。基地局 よりペーシメッセーシとともに発信側電話番号の データが送られてくるので、発信側電話番号を表 示器 (7) に表示する(ステップS-4)。もし発 信側電話番号に市外局番が含まれていない場合、 自局が登録された地域と同一の地域から発呼して いると考えられるので、プログラムメモリ(11)よ り自局の地域名を呼び出し発信側電話番号と共に 表示する (第3図(a)参照:この場合自局はChic ogo)。もし発信側電話番号に市外局番が含まれ ている場合、CPU(10)は、同一の市外局番がプ ログラムメモリ(11)のいずれかの領域に記憶され ているか否かを検出し、検出されたならば、その 領域の地域名を先の発信側電話番号とともに表示 アンプ(4)に与え、又通信 回路(3)、アンプ (4)からの信号をフィルタリングして無線部(1) に与える。前記通信制御回路(3)は、フィルタ部 (2)とデータパス(5)の間にあってメッセージ データ等のデータ信号の授受を行なうと共にキー 回路(6)のキースキャン及び表示器(7)の表示制 御も行なうよう構成されている。尚、キー回路 (6)にはテンキー、リダイヤルキー、クリヤー キー、センドキー、エンドキー及びアップキーが 含まれる。(8)(9)は前記アンプ(4)に接続され たマイクとスピーカである。(10)はROMからな るプログラムメモリ(11)に書き込まれたプログラ ムに従い動作するCPUで、データバス(5)を介 して前記通信制御回路(3)及びRAMからなる データメモリ(12)とデータの投受を行なう。プロ グラムメモリ(11)は、プログラムの領域の他に、 市外局番、この市外局番に対応した地域名、且つ 白局の地域名を記憶する複数個の領域がある。(1 3)はベルある。

第2図は、前記プログラムメモリ(11)に記憶さ

する (第3図(b)参照:この場合市外局番が416 であるので、エリア名Torontoを表示する)。こ の状態で、もしユーザーがセンドキーを操作する と(ステップS-8)、ペル(13)の駆動を停止し (ステップ S - 9)、通話処理を行う(ステップ S - 10)。 C P U (10)は、エンドキーが操作される までこの通話処理を続け、エンドキーが操作され ると終話し(ステップS-11)、ステップS-1に 戻る。もしユーザーの不在でセンドキーが35秒以 内に操作されなかった場合、アラートタイムオー パーとなり(ステップS-12)、ペル(13)の駆動を 停止する(ステップS-13)。そしてCPU(10)は この場合はクリアキーが操作されるまで、地域名 及び発信側電話番号の表示を保持してユーザーに 着信があったことを報知し、クリアキーが操作さ れればステップ S-1に戻り初期表示を行うこと になる(ステップS-14)。

(ト) 発明の効果

本発明は、上記の様に構成したものであるので 発信側電話番号が表示の際、どの地域よりかかっ てきたものか知ることが可かり、使い勝手の 良い通信端末装置を提供する。 かできる。

4. 図面に簡単な説明

第1 図は、本発明の通信増末装置のブロック図、第2 図は、同じくブログラムメモリに含き込まれた要部のフローチャート、第3 図(a)及び第3 図(b)は、同じく表示器の表示状態を示す図である。

(7)… 表示器、(10)… C P U、(11)…プログラムメモリ、(12)…データメモリ。

出願人 三洋電機株式会社 外1名 代理人 弁理士 西野卓嗣(外2名)

